

答弁書第二十二号

内閣参甲第二四号

昭和二十四年三月二十二日

内閣総理大臣 吉田 茂

参議院議長 松平恒雄殿

参議院議員岩間正男君提出新制中学校の建築進捗状況に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

参議員議員岩間正男君提出新制中学校の建築進捗状況に關する質問に対する答弁書

一、昭和二十二年年度における新制中学校の建築は別紙の通りで完了しています。昭和二十三年年度においては資料未着の分がありますが諸般の状況より見て大部分は計画通り進捗してあるものと思ひますが一部には遅延しているものも生じていることと思ひます、資料を別紙として添附致します。

二、工事の遅延する最も主なる一般的理由は校地の決定およびその獲得が順調に進まないこととあります。

昭和二十三年度新制中学校建築計画及進捗状況府縣提出資料

第二・四半期計画

建築進捗状況

都道府縣名	校数	坪数	調査現在 年月日	整地中 イ	建築基礎 工事施工 ロ	棟上施工 ハ	屋根工事 施工中心 ニ	造作工事 施工中心 ホ	左官工事 施工中心 ヘ	竣工 ト
北海道	二六〇	二六、二六四								
青森	四九	五、三〇一								
岩手	四九	五、〇七一								
宮城	三三	四、四八一								
秋田	二六	五、六四九			三三	二二	二	三	一五	四
山形	四四	六、三九九								
福島	二五	四、八八三			二	一一	五	一	七	二〇
茨城	二九	三、五三〇					一	一	六	三
栃木	三三	二、九五五					二		二	八
群馬	三三	三、四七七							三	六

鳥	和歌	奈良	兵庫	大阪	京都	滋賀	三重	愛知	静岡	岐阜	長野	山梨	福島	石川	富山	新潟	神奈川	東京	千葉	埼玉
取	山	良	庫	阪	都	賀	重	知	岡	阜	野	梨	井	川	山	潟	川	京	葉	玉
一四	三	三	九	五	三	二	四	六	三	三	三	一五	七	元	六	六	元		四	元
一、六〇〇	三、六二二	一、七〇二	九、九七五	一、九八八	三、七二七	一、六〇六	四、二二二	九、〇四六	一、二八九	三、二六六	三、四三三	三、三三七	一、二六二	四、〇〇七	五、四四二	一、五五四	六、七三三		四、六〇九	三、九六六
					三、一、一〇〇				二、四、二、五		三、一、一、〇〇	三、九、〇〇		二、四、二、一	三、一、二、五	二、四、一、三〇				二、四、二、一〇
							一七				三	七		三	六					
							三				一	六		五	三					
							一				二			三	三					
							一				三				五		二			
					一〇						三			二	四		四			
					四						二			二	三		四			八
					五						一〇	二		一四	三		一九			三

五

七 七 七 二 九

大分	一四	三、〇四三	三	一	五	一	二	四	四
宮崎	三〇	三、九三三	三、一二元						
鹿児島	二元	四、七二七							

計 一、六五二 三、五、九二一

備考 三月十九日現在では福島縣外十七縣のみ報告他都道府縣については督促中である。

昭和二十二年新制中学校建築計画及昭和二十三年度第四・四半期建築計画

二十二年度分工事量

学校数 工 事 量

北海道	一一、九三〇	八、四七〇	六、八一七	七、五〇九	五、五五四	六、〇四八	一〇、三八五	八、九九八	八、〇三八	六、七七九	九、三四〇	一三、三六六	二七、八一五
青森													
岩手													
宮城													
秋田													
山形													
福島													
茨城													
栃木													
群馬													
埼玉													
千葉													
東京													

神 新 富 石 福 山 岐 靜 愛 三 滋 京 大 兵 奈 和 鳥 島 岡 廣

歌

奈

川 瀉 山 川 井 梨 野 阜 岡 知 重 賀 都 阪 庫 良 山 取 根 山 島

一四、六八〇
九、六三〇
六、四六九
六、〇五〇
四、三三九
五、六七六
八、五七七
九、六九二
一四、〇八三
二五、一一九
一〇、一三五
五、七一五
一〇、五九〇
二五、七三四
二五、六〇七
四、六五二
八、四七四
三、六二〇
四、三二六
一一、四三五
一一、〇九五

四五
二
二
一九
三五
七〇
一〇五
五四
一五
三一
五九
七三
一九
三三
二二
一八
七〇
二九

一〇、三三九
三五〇
一、七六八
二、〇四〇
五、七八〇
一〇、三一九
一五、四四一
七、〇一三
一、五一一
六、一七八
一六、六六三
一五、四一五
二、八七七
五、一六八
一、一四七
一、七三七
七、一三四
七、二八〇

山 徳 香 愛 高 福 佐 長 熊 大 宮 鹿

口 島 川 媛 知 岡 賀 崎 本 分 崎 島

計

備考

昭和二十二年度中約四割八分は昭和二十三年度暫定予算に繰越され二十三年度の第一・四半期となつた。尙二十三年度においては寒冷地方を優先的に取扱ひ第二、三、四半期に補助金を配

布了した。

七、八八九	五二	六、四〇七
七、六〇八	四九	四、四九二
五、一八六	一九	三、〇三三
九、九五九	五四	五、六九八
七、二六一	五二	四、九四六
一八、三七九	九〇	一三、八五三
四、九二九	二五	三、六一〇
八、四九六	五三	六、一三三
一〇、三六〇	三八	六、九五三
八、六九二	五四	五、二三三
八、九七一	五三	六、〇四九
一一、九九二	五五	八、四五四
四七七、四六八	一、六五一	二五〇、五五〇